

2023年春の年会における核データ部会企画セッションの提案につきまして

木村 敦（企画担当、JAEA）

2022/9/9

2023年春開催の部会企画セッションにつきましては、シグマ調査専門委員会が60周年の記念講演を提案されるご予定とのことですので、それに参加させていただく方向で検討を進めたいので、ご同意いただきたい。

参考：これまでの実績

2022年 秋の大会 「原子炉の廃止措置における放射化断面積データの現状と利用」

2022年 春の年会 「JENDL-5の完成と数値解析への適用の展望」※炉物理共催

2021年 秋の年会 「シグマ」調査専門委員会 2019、2020年度活動報告

2021年 春の年会 「先端データサイエンスの核データへの適用」

2020年 春⇒秋の大会 「核データ部会 20年間の歩みとこれからの20年」

2019年 春の年会 「核分裂生成物核種の核データ研究のフロンティア」

2018年 秋の大会 「小型加速器中性子源と核データのニーズ」

2018年 春の年会 「我が国における核データ計算コード開発の現状と将来ビジョン」

企画担当委員

木村 敦(JAEA)、執行 信寛（九州大学）、静間 俊行（QST）、卞 哲浩（京都大学）、  
北田 孝典（大阪大学）、明午 伸一郎（JAEA）、大津 秀暁（理研）、佐野 忠史（近畿大学）